

# 大震災 100日

## 文化財救済の現状報告とこれからの課題

2011年3月26日。山形県立博物館講堂において山形文化遺産防災ネットワーク（通称：山形ネット）呼びかけによる緊急集会が開催され、山形県内における、大震災文化財救済の取り組みが本格的に開始されました。

これまで、山形ネットは、多くの人びとの参加により、様々な方法で、場所で、多くの文化遺産保全のために取り組み、着実な歩みを進めてきました。

本会合では、これらの取り組みの現状を広く紹介するとともに、併せて、その活動の中から見えてきた被災地、そして山形の課題について検討します。多くの皆さまのご参集をお願いします。

- 日時：2011年6月19日（日）13:00より  
場所：山形県立博物館講堂  
内容：①岩手・宮城・福島の被災状況と各県の取り組み  
②山形ネット活動の記録  
③東北芸工大活動の記録  
④それぞれの現場からの報告  
⑤山形で災害に「備える」ために  
⑥今後の活動と取り組み予定

申し込み：不要（関心のある方ならどなたでもどうぞ）

参加費：無料

問い合わせ：山形文化遺産防災ネットワーク事務局小林貴宏

e-mail:DQB00442@nifty.com TEL:090-5849-5532

### 山形ネットの文化財レスキュー活動について

- ◎ 被災地出動によるレスキュー：福島県中通り地方、宮城県名取市、岩手県陸前高田市など
- ◎ クリーニング作業：名取市、陸前高田市の被災資料の保存処置を芸工大と共に作業実施中、福島県会津地方での作業に参加
- ◎ 処置した資料の管理：処置後の資料を県立米沢女子短大などで一時保管
- ◎ その他：毎月の定期会合実施、情報提供のための取り組み、広報活動など

※ 駐車場について

霞城公園北側の駐車場をご利用下さい。博物館前の駐車場は使用をご遠慮ください。